

アキュラホーム、2012年 年頭所感

株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区 社長：宮沢俊哉）では、2011年1月5日（木）に、年頭式を行いました。ここに、当社社長、宮沢の年頭所感を紹介いたします。

2012年1月5日 当社社長年頭所感（要約）

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は1000年に一度といわれる東日本大震災が発生し、従業員の人命、お客様、ジャープネット会員やお取引先様など、「仲間」の大切さを改めて感じる年となりました。企業として売上・利益を目標とすることは当然ですが、アキュラホームとしてどうあるべきかを考え、社会の一員として行動できたことは、大変意義のあることだと思います。

昨年の抱負に「七走一坐（しちそういちざ）」を掲げましたが、昨年は東日本大震災だけでなく、世界各地での震災、タイの大洪水、ヨーロッパ諸国の経済不安など、世界経済・日本経済ともに先の見えない不安定な年となりました。世の中全体としても一度足を止めて様々なことを考えるべき年となったのではないのでしょうか。当社においては、2005年より拠点を埼玉県から全国展開へと拡大し、7年間懸命に走ってきましたが、ここで一度「七走一坐」のごとく座って、ものづくりの「匠」として何が必要なのかを改めて考えたいと思います。

今年の干支である「辰」は“昇り龍”のように成長する年といわれています。当社は「日本の住まいを安くする」というミッションへの志を新たに、「品質、価格、サービスのすべてにおいて日本一の住まいづくりを目指す」というビジョン実現に向け、社員一丸となって邁進してまいります。そうした意味でも今年は大変重要な年となると思います。

私の好きな言葉に坂本龍馬が詠んだ「丸くとも 一かどあれや 人心 あまりまるきは ころびやすきぞ」というのがあります。何かを成し遂げるときには一角突き出て、人とぶつかっても自分の意思を貫き通す強き面が必要であるという意味があり、角を持つことによって人は成長し生きがいを感じる仕事ができるのだと思います。今年には当社中期三ヵ年計画の最後の年となります。今期も増収増益を見込んでおりますが、今期テーマ「絆を育み謹厳実直」に愚直に取り組み、お客様の幸せを育む住まいづくり、そして2代3代と住み継いでいただくため、地域密着ホームビルダーとしてのきめ細かな“家守り活動”※を継続しておこなってまいります。

本年も皆様の一層のご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・若林 Email : horikosi@aqura.co.jp

住所：東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F TEL：03-6302-5010（直通）FAX：03-5909-5560

●弊社社長宮沢の写真データは下記 URL よりダウンロードすることができます。

URL：<http://www.aqura.co.jp/news.html>

※アキュラホームの家守り活動

アキュラホームが常に目指す住まいの理想は、全国各拠点の支店長が中心となり、積極的なご入居者訪問を行い、お客様サポートを実施します。これは、これまで行なってきた住宅の定期点検（3 カ月、1 年、2 年、5 年、10 年）活動に加えて実施されるものです。訪問の際に住み心地や経年による住宅の不具合などについてヒアリングして、より快適に暮らしていただくための適切なアドバイスを行ないます。またお客様から得られた様々な情報をフィードバックして、当社の住宅開発やアフターサービスのさらなる充実に役立てます。ご入居者とのコミュニケーションを図りながら、リフォームサービスや定期的に開催される「住まいのメンテナンス講座」のご案内を行なうなど、新たなお客様ニーズにお応えしていきます。

■アキュラホーム会社概要

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和 53)年 10 月
資本金	9,314 万円
従業員数	874 名(11 年 4 月)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	338.02 億円(11 年 2 月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp